



岩手県内経済情勢報告

平成 28 年 1 月

財務省東北財務局
盛岡財務事務所

概 況

県内経済は、一部に弱さがみられるものの、 緩やかに回復しつつある。

先行きについては、雇用環境の改善がみられるなかで、各種政策の効果や復興需要を背景に、景気回復の動きが確かなものとなることが期待される。
なお、海外景気の下振れリスクに注意が必要である。

〈総括判断〉

項 目	前 回 (27年10月判断)	今 回 (28年1月判断)	前回比較	総括判断の要点
総 括	一部に弱さがみられるものの、回復しつつある	一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復しつつある		生産活動は弱含んでおり、個人消費は一部に弱さがみられるものの回復しつつあり、雇用情勢は引き続き改善している。

(注) 28年1月判断は、前回10月判断以降、1月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

主な項目の判断	前 回 (27年10月判断)	今 回 (28年1月判断)	前回比較
個 人 消 費	一部に弱さが残るものの、回復しつつある	一部に弱さがみられるものの、回復しつつある	
住 宅 建 設	前年を上回っている	前年を下回っている	
公 共 事 業	前年度を上回っている	高水準となっている	
設 備 投 資	27年度は増加見通し	27年度は増加見込み	
生 産 活 動	緩やかな持ち直しの動きに足踏みがみられる	弱含んでいる	
企 業 収 益	27年度上期は増益見込み 通期は増益見通し	27年度は増益見込み	
企業の景況感	「下降」超幅が縮小 先行きは「下降」超で推移	「下降」超幅が拡大 先行きは「下降」超幅が縮小	
雇 用 情 勢	引き続き改善している	引き続き改善している	

1. 個人消費 … 一部に弱さがみられるものの、回復しつつある

個人消費についてみると、百貨店・スーパー販売額は、コート等の冬物衣料が低調となっているものの、主力の飲食料品が総菜を中心に堅調となっていることから、全体としては前年並みとなっている。

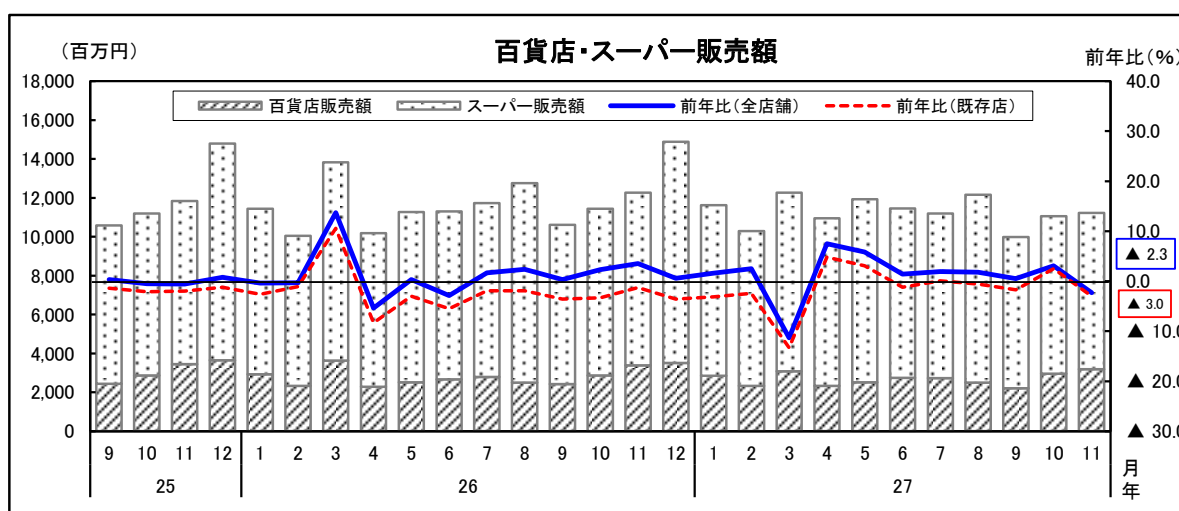
コンビニエンスストア販売は、総菜やプリペイドカード等が順調となっている。

乗用車販売は、軽乗用車が低調となっていることから、前年を下回っている。

家電販売は、暖房機等の動きが鈍いものの、白物家電やテレビが順調となっている。

旅行は、国内はテーマパーク等が引き続き堅調となっているものの、海外が情勢不安などにより低調となっている。

このように個人消費は、一部に弱さがみられるものの、回復しつつある。



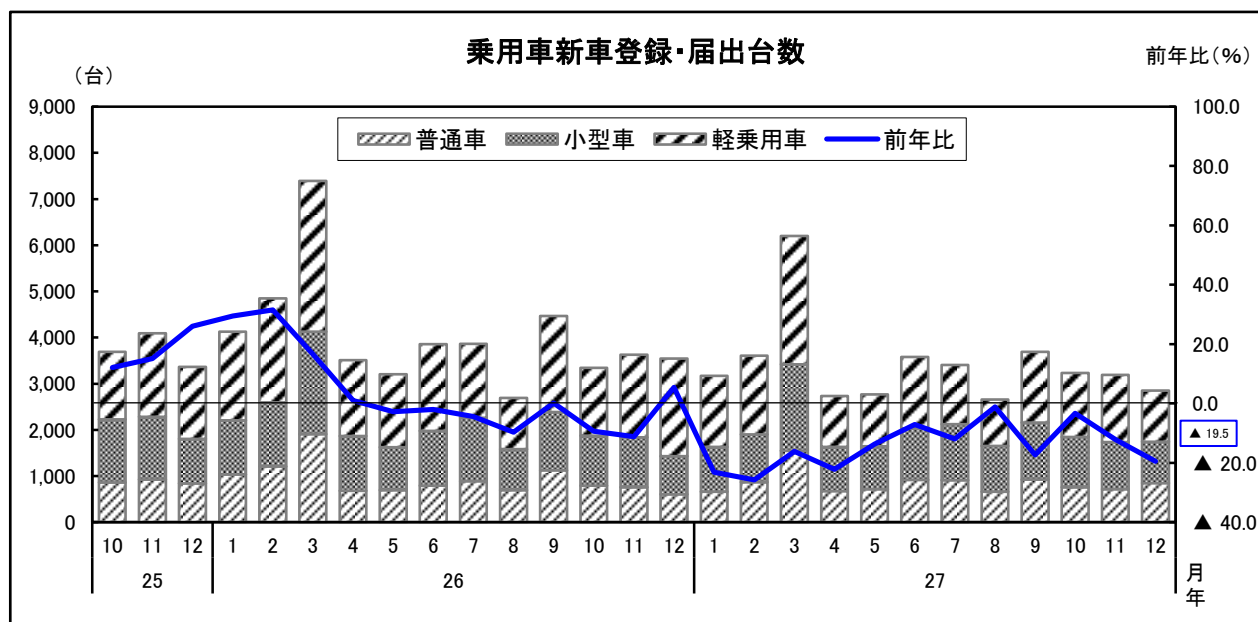
『百貨店・スーパー販売額 対前年比:全店舗ベース』

区分	全国	東北	岩手		百貨店		スーパー	
	前年比%	前年比%	販売額(百万円)	前年比%	販売額(百万円)	前年比%	販売額(百万円)	前年比%
26年	1.7 (0.9)	1.6 (▲ 0.3)	141,678	1.4 (▲ 2.1)	33,773	▲ 1.0 (▲ 1.0)	107,905	2.2 (▲ 2.4)
26. 10-12	1.2 (0.4)	0.6 (▲ 1.3)	38,573	2.0 (▲ 2.8)	9,757	▲ 2.0 (▲ 2.0)	28,817	3.5 (▲ 3.0)
27. 1-3	▲ 3.9 (▲ 4.6)	▲ 3.3 (▲ 5.0)	34,169	▲ 3.2 (▲ 6.9)	8,247	▲ 7.1 (▲ 7.1)	25,922	▲ 1.9 (▲ 6.8)
4-6	5.3 (4.4)	3.9 (2.6)	34,313	4.8 (2.2)	7,591	1.9 (1.9)	26,723	5.7 (2.3)
7-9	2.8 (1.9)	1.1 (▲ 0.2)	33,324	1.4 (▲ 0.7)	7,424	▲ 3.5 (▲ 3.5)	25,900	3.0 (0.1)
27. 6	0.6 (▲ 0.3)	0.1 (▲ 1.2)	11,453	1.4 (▲ 1.2)	2,743	3.3 (3.3)	8,710	0.8 (▲ 2.5)
7	3.2 (2.1)	1.1 (▲ 0.1)	11,183	1.9 (0.1)	2,718	▲ 2.3 (▲ 2.3)	8,466	3.1 (0.9)
8	2.6 (1.8)	0.6 (▲ 0.9)	12,154	1.8 (▲ 0.6)	2,496	0.3 (0.3)	9,658	2.5 (▲ 0.9)
9	2.6 (1.7)	1.7 (0.4)	9,987	0.5 (▲ 1.7)	2,210	▲ 8.8 (▲ 8.8)	7,777	3.4 (0.6)
10	4.0 (2.9)	2.4 (1.5)	11,047	3.1 (2.5)	2,960	3.2 (3.2)	8,087	2.7 (2.2)
11	▲ 0.8 (▲ 1.6)	▲ 1.2 (▲ 2.0)	11,221	▲ 2.3 (▲ 3.0)	3,178	▲ 6.2 (▲ 6.2)	8,042	▲ 1.3 (▲ 1.7)

(注) 1. () 書きは既存店ベース

【経済産業省、東北経済産業局】

2. 26年分は年間補正後



『乗用車新車登録・届出台数』

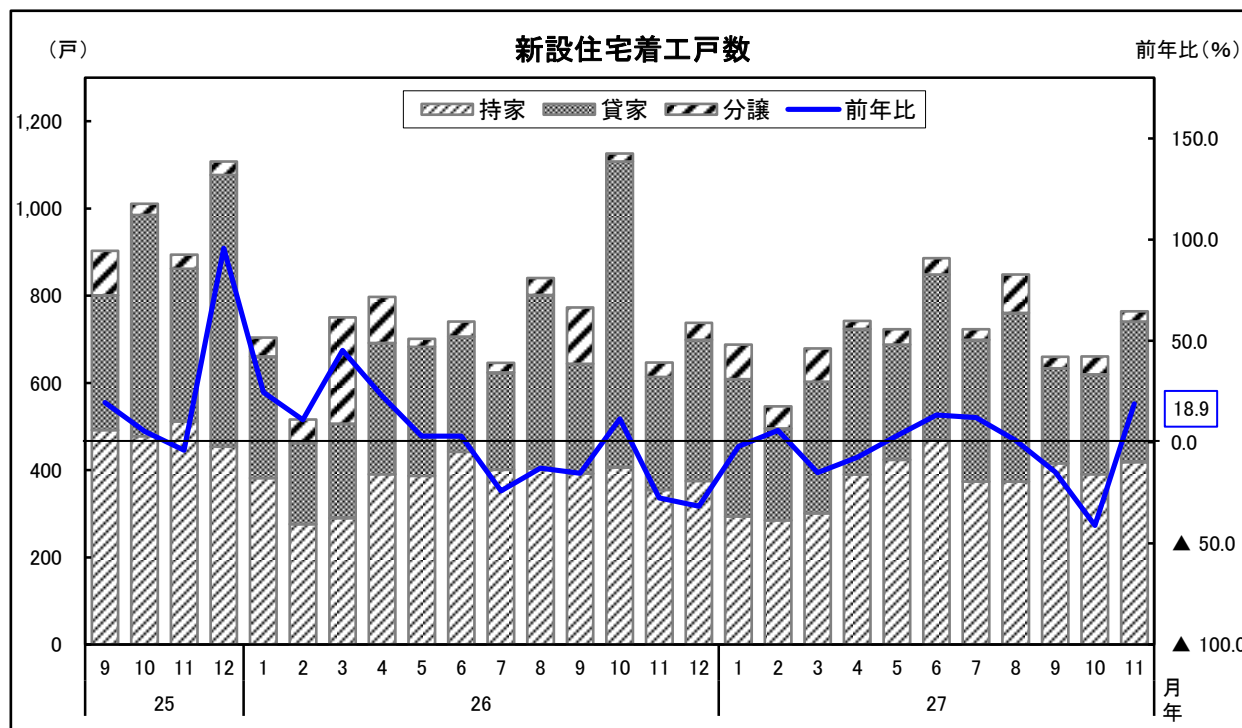
区分	全国	東北	岩手							
	前年比%		台		普通車		小型車		軽乗用車	
				前年比%	台	前年比%	台	前年比%	台	前年比%
26年	▲ 3.0	▲ 1.6	48,487	▲ 4.2	11,211	▲ 4.2	14,562	▲ 5.2	22,714	▲ 11.2
27年	▲ 10.3	▲ 12.6	41,090	▲ 15.3	10,212	▲ 8.9	13,307	▲ 8.6	17,571	▲ 22.6
27. 1-3	▲ 15.5	▲ 17.0	12,979	▲ 20.7	3,075	▲ 26.1	3,873	▲ 18.8	6,031	▲ 18.9
4-6	▲ 7.0	▲ 10.7	9,077	▲ 14.1	2,308	▲ 6.1	2,999	▲ 8.9	3,770	▲ 26.1
7-9	▲ 7.0	▲ 8.8	9,758	▲ 11.5	2,505	▲ 7.7	3,432	▲ 2.4	3,821	▲ 20.2
10-12	▲ 9.0	▲ 11.5	9,276	▲ 11.8	2,324	▲ 7.6	3,003	▲ 0.8	3,949	▲ 26.6
27. 7	▲ 9.1	▲ 12.0	3,405	▲ 11.9	914	▲ 2.4	1,210	▲ 11.8	1,281	▲ 20.0
8	▲ 3.5	▲ 3.0	2,660	▲ 1.1	664	▲ 4.7	990	▲ 11.6	1,006	▲ 9.0
9	▲ 7.4	▲ 9.5	3,693	▲ 17.3	927	▲ 17.6	1,232	▲ 2.1	1,534	▲ 26.4
10	▲ 4.0	▲ 6.0	3,234	▲ 3.3	761	▲ 4.2	1,087	▲ 0.7	1,386	▲ 5.9
11	▲ 7.7	▲ 11.8	3,190	▲ 12.1	717	▲ 5.7	1,018	▲ 5.6	1,455	▲ 18.9
12	▲ 14.6	▲ 16.9	2,852	▲ 19.5	846	▲ 39.6	898	▲ 9.2	1,108	▲ 47.7

【日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会】

【岩手県自動車販売店協会、岩手県軽自動車協会】

2. 住宅建設 …前年を下回っている

住宅建設の動向を新設住宅着工戸数でみると、持家が前年を上回っているものの、貸家が前年を下回っていることなどから、前年を下回っている。



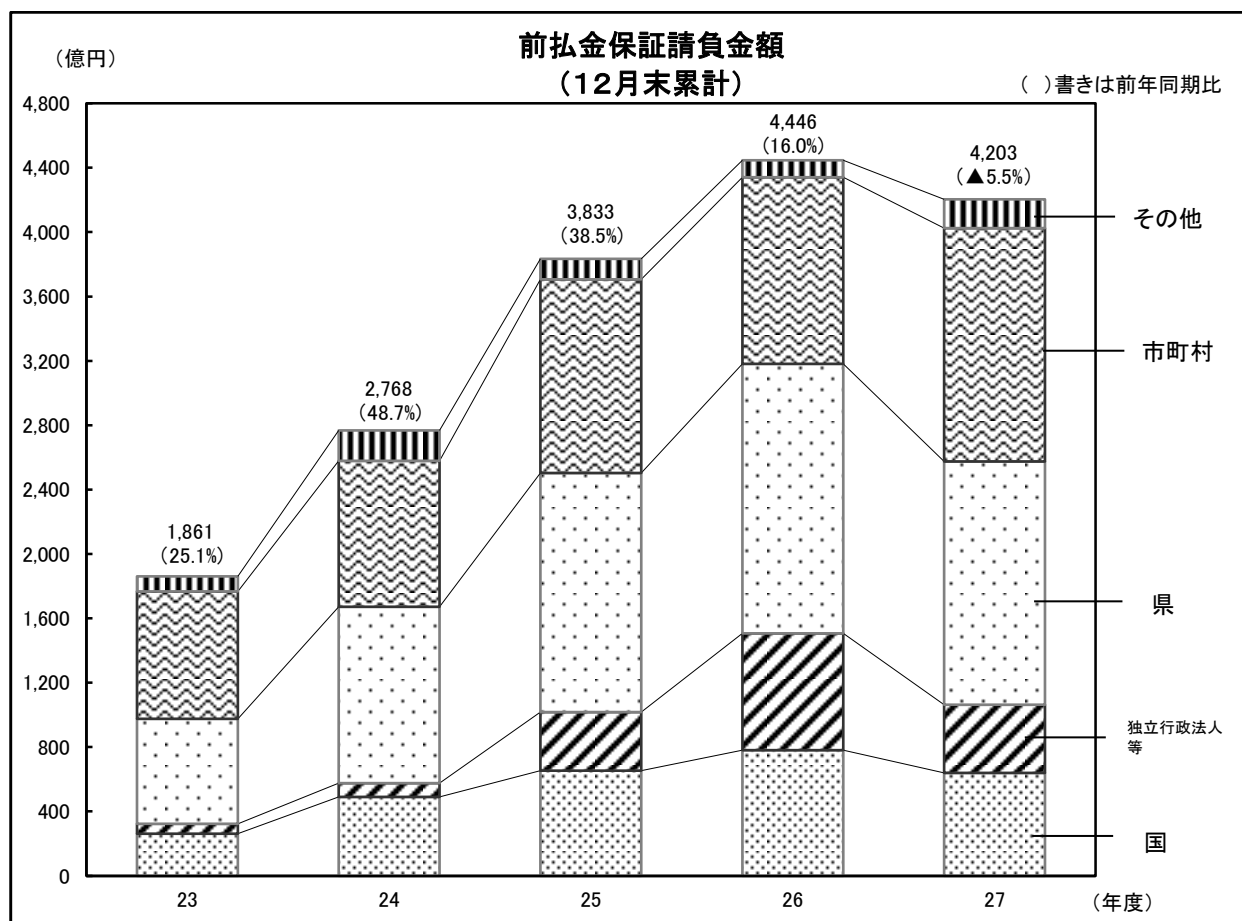
『新設住宅着工戸数』

区分	全国	東北	岩手		持家		貸家		分譲	
	前年比％		戸	前年比％	戸	前年比％	戸	前年比％	戸	前年比％
22年	3.1	▲ 0.4	5,227	2.8	3,348	11.0	1,489	▲ 14.2	355	40.3
26年	▲ 9.0	▲ 2.2	9,111	▲ 3.4	4,501	▲ 10.4	3,702	▲ 3.5	777	46.3
26. 10-12	▲ 13.8	▲ 9.3	2,534	▲ 16.0	1,136	▲ 21.3	1,285	▲ 13.2	90	1.1
27. 1-3	▲ 5.4	▲ 15.7	1,916	▲ 5.2	880	▲ 7.2	828	21.2	205	▲ 39.5
4-6	7.6	5.8	2,354	2.9	1,284	5.2	977	13.5	90	▲ 43.0
7-9	6.2	8.2	2,241	▲ 1.2	1,164	▲ 2.8	930	6.5	138	▲ 27.4
27. 6	16.3	2.2	887	13.4	470	6.3	379	43.6	37	5.7
7	7.4	5.2	726	12.2	374	▲ 6.7	325	45.7	24	9.1
8	8.8	7.9	852	0.9	374	▲ 7.4	387	▲ 2.8	88	125.6
9	2.6	12.0	663	▲ 14.8	416	6.1	218	▲ 13.5	26	▲ 79.8
10	▲ 2.5	▲ 10.6	664	▲ 41.1	391	▲ 3.7	229	▲ 67.4	41	127.8
11	1.7	▲ 19.5	773	18.9	419	18.0	322	24.3	23	▲ 30.3

【国土交通省】

3. 公共事業 …… 高水準となっている

公共事業を前払金保証請負金額（平成27年度12月末累計）で見ると、前年度を下回っているものの、東日本大震災からの復旧・復興工事等により高水準となっている。



『発注者別前払金保証請負金額（平成27年度12月末累計）』

区分	合計	国	独立行政法人等	県	市町村	その他
金額(億円)	4,203	639	425	1,510	1,451	178
前年比%	▲ 5.5	▲ 18.1	▲ 41.4	▲ 9.9	25.1	71.0

(注)「その他」には地方公社を含む

【東日本建設業保証株式会社ほか】

4. 設備投資 … 27年度は増加見込み

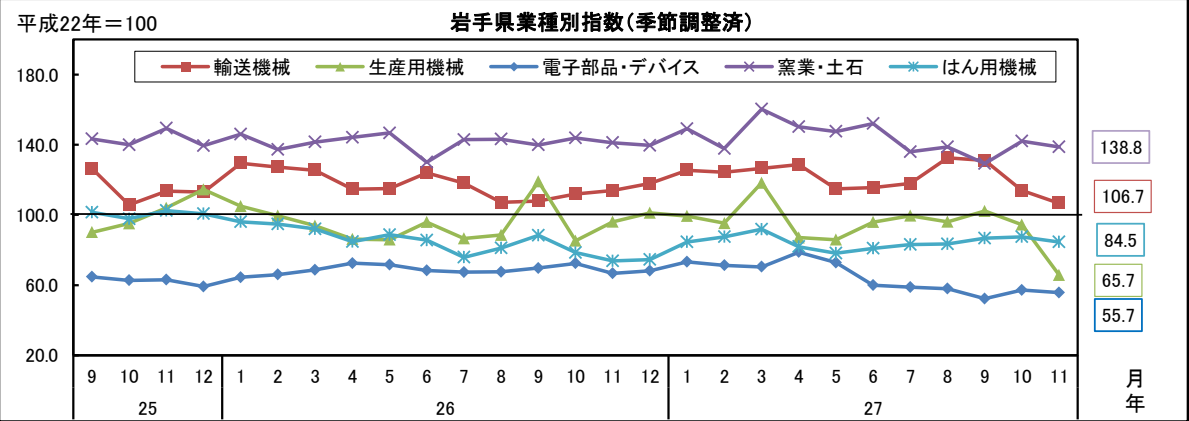
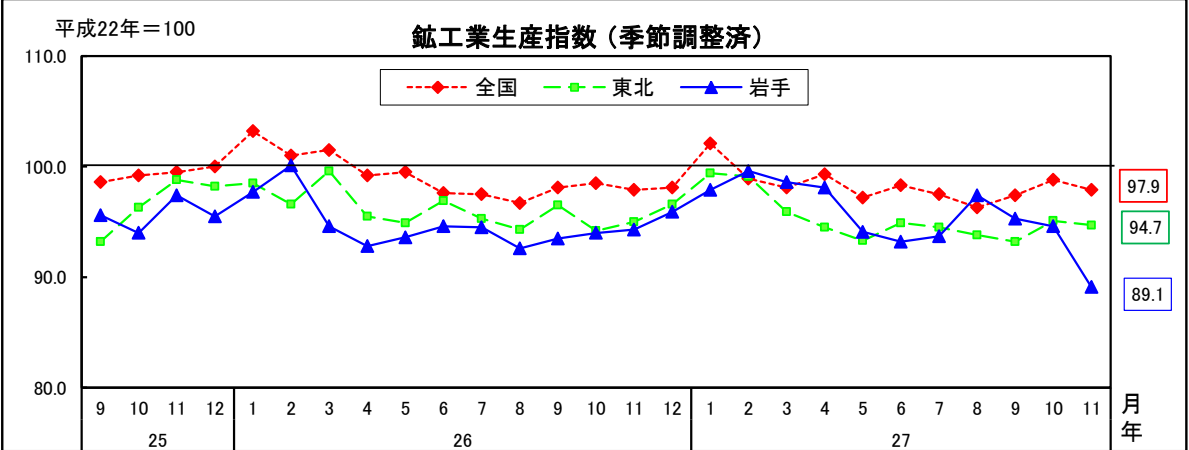
設備投資を法人企業景気予測調査（平成27年10－12月期調査）でみると、27年度は、製造業、非製造業とも増加見込みとなっている。

設備投資		（前年同期比増減率：％）			
区 分	上 期		下 期		27年度
全 産 業	（ 9.5 ）	2.6	（ 49.9 ）	52.7	（ 29.1 ） 26.9
製 造 業	（ 0.7 ）	▲ 7.0	（ 56.5 ）	52.4	（ 27.9 ） 21.8
非 製 造 業	（ 23.1 ）	17.6	（ 39.7 ）	53.3	（ 31.1 ） 34.9

（注）1. ソフトウェア投資額を含む、土地購入額を除く（盛岡財務事務所「法人企業景気予測調査（27年10－12月期調査）」）
 2. （ ）書きは27年7－9月期調査結果

5. 生産活動 …… 弱含んでいる

生産活動についてみると、輸送機械は、国内向け自動車の需要が減少している影響などから、操業度を落としてしている。
窯業・土石は、引き続き高水準となっている。
生産用機械は、海外企業の設備投資に一服感がみられる。
はん用機械は、半導体関連の設備投資需要が堅調となっていることなどから、緩やかに持ち直しつつある。
電子部品・デバイス、海外需要の減少などから、引き続き弱い動きとなっている。
このように生産は、弱含んでいる。



『鉱工業生産指数(季節調整済)』		岩手 (Wt 10,000)							
区分	全国	東北		前月(期)比%	前年比%	輸送機械	窯業・土石	生産用機械	はん用機械
						Wt 1,399.1	Wt 363.5	Wt 795.5	Wt 512.7
									電子部品・デバイス
									Wt 1,713.4
26年	99.0	96.1	94.7		▲ 0.2	117.9	141.5	95.0	84.2
26. 10-12	98.2	95.3	94.7	1.3	▲ 0.6	114.6	141.5	94.2	75.6
27. 1-3	99.7	98.1	98.7	4.2	1.2	125.5	149.1	104.3	88.0
4-6	98.3	94.2	95.1	▲ 3.6	1.7	119.8	150.0	89.6	80.3
7-9	97.1	93.8	95.5	0.4	2.1	127.2	134.7	99.3	84.4
27. 6	98.3	94.9	93.2	▲ 1.0	0.1	115.6	152.1	95.9	80.9
7	97.5	94.5	93.7	0.5	▲ 0.9	118.0	136.0	99.5	83.1
8	96.3	93.8	97.4	3.9	5.2	132.6	138.8	96.1	83.5
9	97.4	93.2	95.3	▲ 2.2	2.5	131.1	129.2	102.2	86.7
10	98.8	95.1	94.6	▲ 0.7	▲ 0.8	114.0	142.0	94.4	87.5
11	97.9	94.7	89.1	▲ 5.8	▲ 3.9	106.7	138.8	65.7	84.5

(注) 1. 前年比は原指数
2. 東北、岩手の27年11月は速報値
3. 26年分は年間補正後

【経済産業省、東北経済産業局、岩手県】

6. 企業収益 …… 27年度は増益見込み

企業収益を法人企業景気予測調査（平成27年10－12月期調査）でみると、27年度は、非製造業で減益見込みとなっているものの、製造業で増益見込みとなっていることから、全産業では増益見込みとなっている。

経常利益

（前年同期比増減率：％）

区 分	上 期		下 期		27年度	
全 産 業	(12.5)	19.4	(16.3)	11.1	(14.3)	15.7
製 造 業	(6.7)	37.5	(13.0)	18.5	(10.2)	27.3
非 製 造 業	(18.4)	0.4	(24.6)	▲ 9.6	(20.5)	▲ 2.6

（注）1. 電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

（盛岡財務事務所「法人企業景気予測調査（27年10－12月期調査）」）

2. ()書きは27年7－9月期調査結果

7. 企業の景況感・・・「下降」超幅が拡大 先行きは「下降」超幅が縮小

企業の景況感を法人企業景気予測調査（平成27年10～12月期調査）の景況判断BSIでみると、現状（10～12月期）は、全産業では「下降」超幅が拡大している。先行きは、全産業では「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。

（前期比「上昇」－「下降」社数構成比）

（単位：％ポイント）

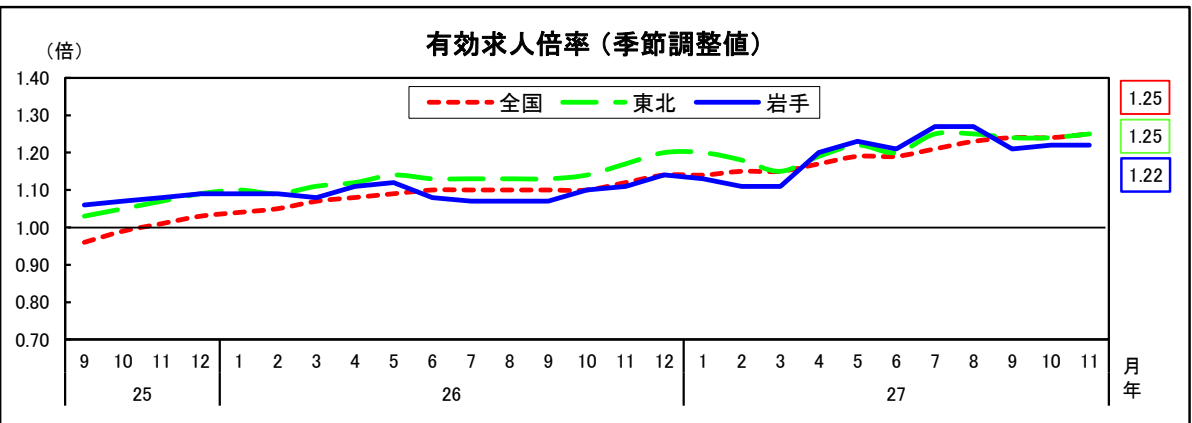
区 分	27年7～9月 (27年7～9月期調査)	27年10～12月 現 状 判 断	28年1～3月 見 通 し	28年4～6月 見 通 し
全 産 業	(▲ 3.9)	(▲ 3.9) ▲ 8.9	(▲ 7.8) ▲ 7.9	▲ 3.0
製 造 業	(8.8)	(2.9) ▲ 9.1	(▲ 5.9) ▲ 15.2	▲ 3.0
非 製 造 業	(▲ 10.1)	(▲ 7.2) ▲ 8.8	(▲ 8.7) ▲ 4.4	▲ 2.9

（注）（ ）書きは27年7-9月期調査結果

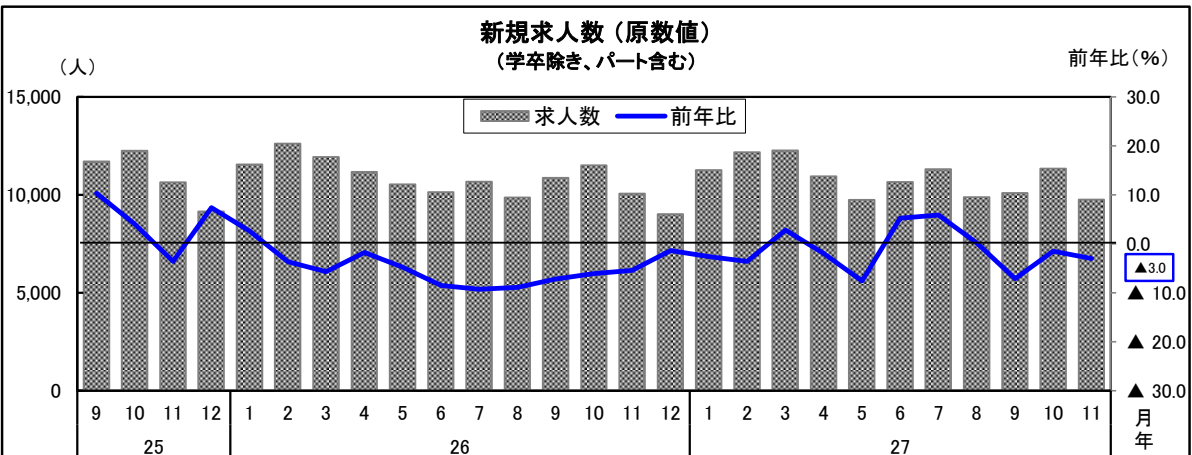
（盛岡財務事務所「法人企業景気予測調査（27年10-12月期調査）」）

8. 雇用情勢 …… 引き続き改善している

雇用情勢についてみると、有効求人倍率は、高水準となっている。
新規求人数は、前年を下回っているものの、建設業や医療・福祉関係で引き続き高水準となっている。
新規求職者数は、前年を下回っている。
事業主都合離職者数及び雇用保険受給者実人員は、前年を下回っている。
このように雇用情勢は、引き続き改善している。



(注)平成26年以前は改定値



『主要労働指標』

区分	有効求人倍率 (季節調整値)			新規 求人数	新規 求職者数	事業主都合 離職者数	雇用保険 受給者実人員
	全国	東北	岩手	岩手			
	倍			前年比%			
26年	1.09	1.13	1.09	▲ 5.1	▲ 7.6	▲ 11.9	▲ 12.3
26. 10-12	1.12	1.17	1.12	▲ 4.5	▲ 8.2	▲ 14.8	▲ 7.7
27. 1-3	1.15	1.18	1.12	▲ 1.1	▲ 3.8	▲ 11.2	▲ 10.9
4-6	1.18	1.20	1.21	▲ 1.6	▲ 12.2	▲ 5.9	▲ 16.5
7-9	1.22	1.25	1.25	▲ 0.4	▲ 9.9	▲ 11.4	▲ 12.2
27. 6	1.19	1.20	1.21	▲ 5.2	▲ 8.1	▲ 21.9	▲ 14.8
7	1.21	1.25	1.27	▲ 5.9	▲ 7.0	▲ 21.9	▲ 14.5
8	1.23	1.25	1.27	▲ 0.2	▲ 7.5	▲ 9.1	▲ 10.7
9	1.24	1.24	1.21	▲ 7.1	▲ 14.7	▲ 2.8	▲ 11.3
10	1.24	1.24	1.22	▲ 1.5	▲ 5.8	▲ 7.4	▲ 10.8
11	1.25	1.25	1.22	▲ 3.0	▲ 4.8	▲ 1.8	▲ 8.0

(注) 1. 新規求人数・新規求職者数は原数値

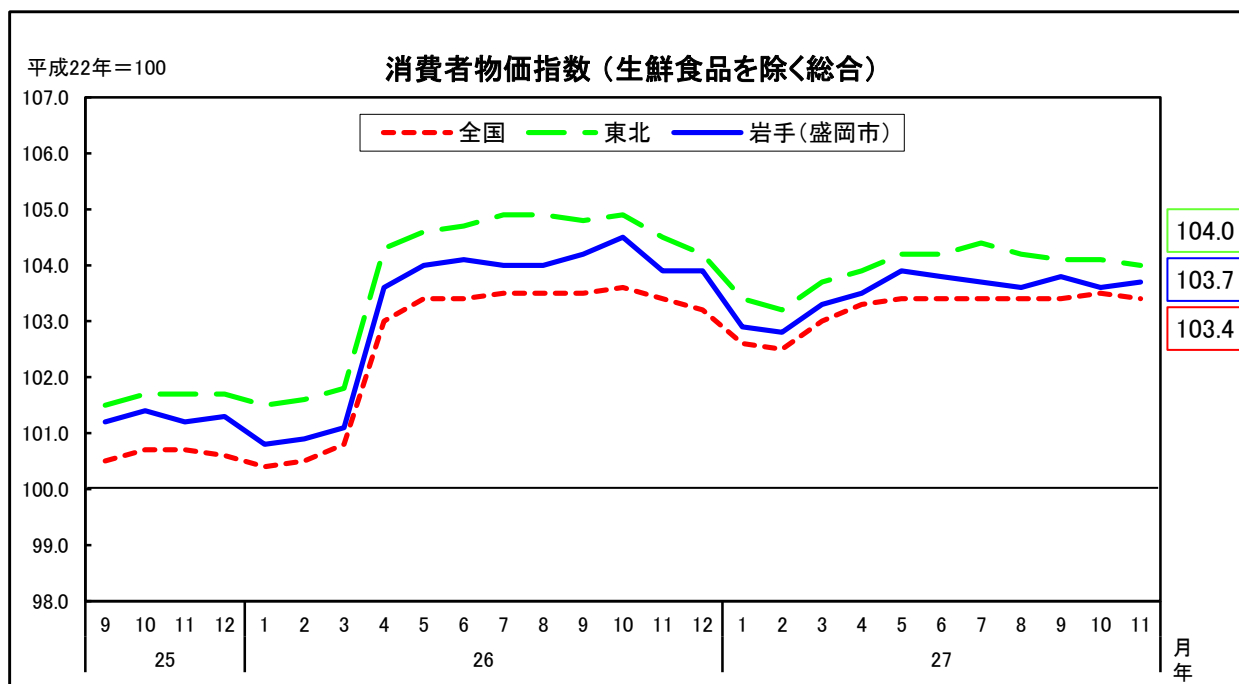
【厚生労働省、岩手労働局】

2. 雇用保険受給者実人員は基本手当(延長給付を除く)

3. 平成26年以前の有効求人倍率(季節調整値)は改定値

9. 消費者物価

消費者物価（盛岡市）は、前年を下回っている。



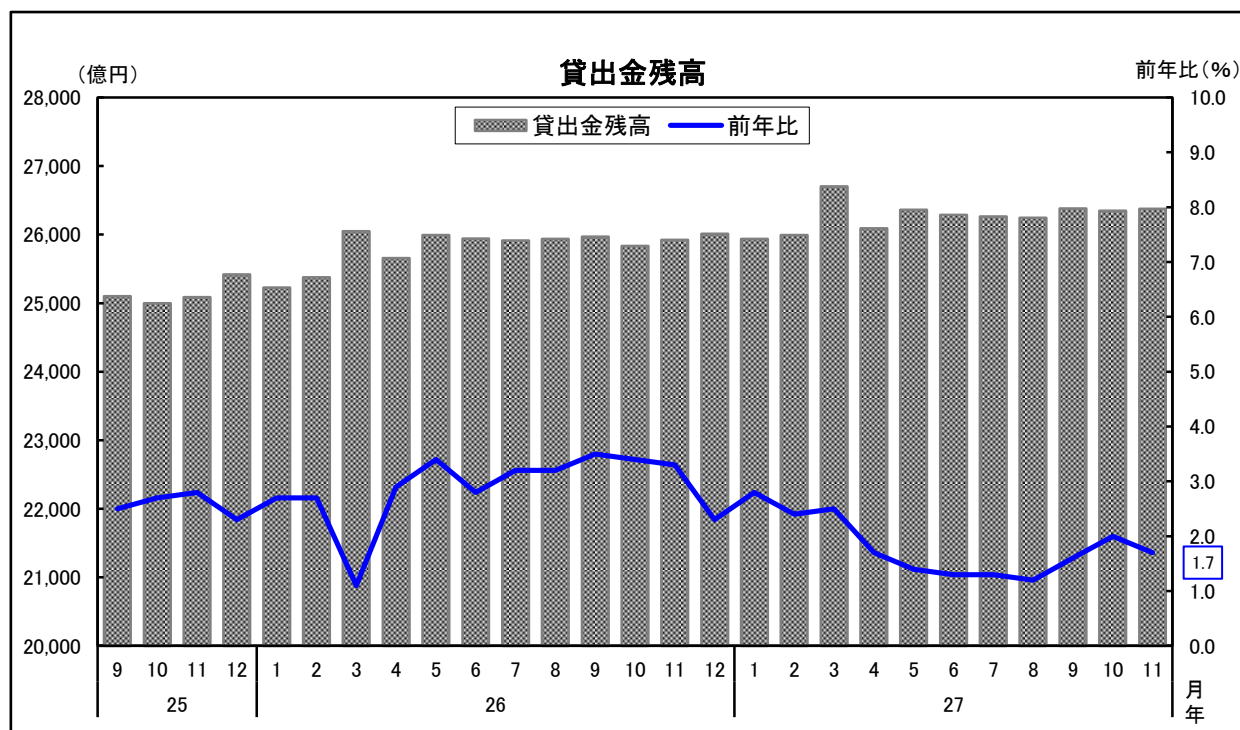
『消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)』 (平成22年＝100)

区分	全国		東北		盛岡市		
		前年比%		前年比%		前月比%	前年比%
26年	102.7	2.6	103.9	3.0	103.3		2.6
26. 10-12	103.4	2.7	104.5	2.8	104.1	0.0	2.8
27. 1-3	102.7	2.1	103.4	1.8	103.0	▲ 1.1	2.1
4-6	103.4	0.1	104.1	▲ 0.4	103.7	0.7	▲ 0.2
7-9	103.4	▲ 0.1	104.2	▲ 0.7	103.7	0.0	▲ 0.4
27. 6	103.4	0.1	104.2	▲ 0.4	103.8	▲ 0.1	▲ 0.3
7	103.4	0.0	104.4	▲ 0.5	103.7	▲ 0.1	▲ 0.2
8	103.4	▲ 0.1	104.2	▲ 0.7	103.6	▲ 0.2	▲ 0.4
9	103.4	▲ 0.1	104.1	▲ 0.7	103.8	0.2	▲ 0.4
10	103.5	▲ 0.1	104.1	▲ 0.7	103.6	▲ 0.2	▲ 0.9
11	103.4	0.1	104.0	▲ 0.5	103.7	0.1	▲ 0.2

【総務省、岩手県】

10. 金融

貸出金残高は、前年を上回っている。



『貸出金残高(対前年比%)』

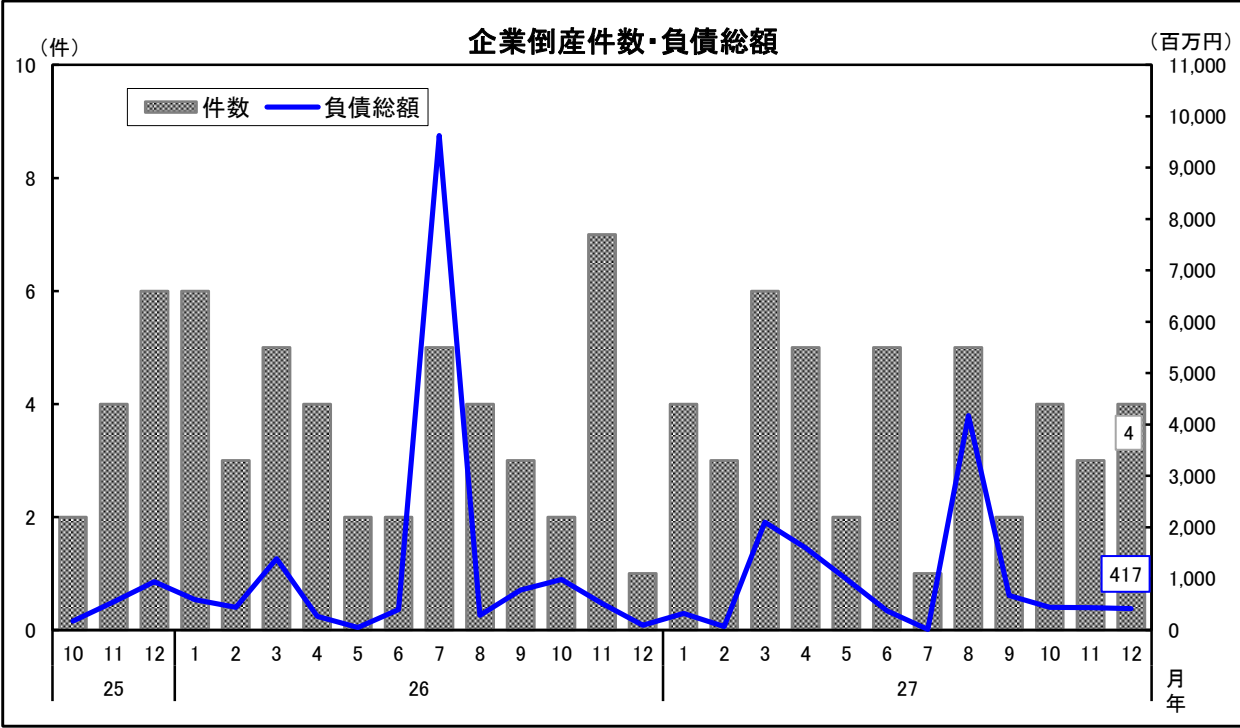
区分	岩手	銀行		信用金庫
		銀行	信用金庫	
27. 6	1.3	1.7	▲ 0.9	
7	1.3	1.7	▲ 0.6	
8	1.2	1.4	▲ 0.1	
9	1.6	1.8		0.5
10	2.0	2.2		0.7
11	1.7	2.0		0.1

【日本銀行】

(注) 銀行には、岩手県内に本店を置く3行(地銀2、第二地銀1)のほか、県外に本店を有する都銀、地銀、第二地銀の支店を含む。

11. 企業倒産

企業倒産は、件数は前年を上回っており、負債総額は前年を下回っている。



『倒産件数及び負債総額』

区分	全国		東北		岩手			
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数		負債総額	
	前年比%		前年比%		件	前年比%	百万円	前年比%
26年	▲ 10.3	▲ 32.6	▲ 5.4	▲ 5.6	44	7.3	15,425	20.0
27年	▲ 9.4	12.7	▲ 7.8	10.8	44	0.0	11,611	▲ 24.7
27. 1-3	▲ 7.6	▲ 0.9	4.5	72.4	13	▲ 7.1	2,491	3.0
4-6	▲ 12.1	▲ 11.5	▲ 7.8	▲ 15.3	12	50.0	2,967	314.4
7-9	▲ 14.1	21.5	▲ 26.4	▲ 34.5	8	▲ 33.3	4,859	▲ 54.6
10-12	▲ 3.1	51.5	▲ 1.2	54.9	11	10.0	1,294	▲ 19.1
27. 7	▲ 10.7	▲ 7.2	▲ 25.8	▲ 48.1	1	▲ 80.0	13	▲ 99.9
8	▲ 13.0	▲ 27.8	▲ 16.0	153.0	5	25.0	4,172	1,343.6
9	▲ 18.6	98.0	▲ 35.5	▲ 67.7	2	▲ 33.3	674	▲ 13.5
10	▲ 7.2	▲ 14.3	23.1	44.3	4	100.0	442	▲ 55.2
11	▲ 3.3	22.6	▲ 26.3	94.7	3	▲ 57.1	435	▲ 16.0
12	1.8	116.1	16.7	17.2	4	300.0	417	343.6

【東京商工リサーチ】

12. 県内経済に関する地域の声(ヒアリング結果)

個人消費

○暖冬の影響により、コートやブーツといった冬物商品が低調となっている。
(スーパー)

○クリスマスケーキやおせち等については、単価が高めの商品が好調で、年末年始の売上は前年を上回った。
(百貨店)

○消費者のニーズを捉えた新型ハイブリッド車の販売は好調となっている。
(自動車販売店)

生産活動

○新型車向け部品を量産していた前期と比べると、生産量は減少している。
(輸送機械)

○中国の自動車生産設備向けが伸び悩んでいるものの、国内の半導体製造設備向けは堅調となっている。
(はん用機械)

○中国の景気減速を背景に、アジアを中心とした海外家電メーカー向け部品の受注が減少している。
(電子部品・デバイス)

雇用情勢

○人手不足に伴い、中途での採用が難しい状況にあるため、新卒者の採用へとシフトする企業が出始めている。
(公的機関)

○従業員を一旦は確保できたとしても、好条件の求人があればすぐに転職してしまうケースがあり、定着率が課題となっている。
(食料品製造)